



樺戸集治監初代典獄 月形 潔

月形潔がつないだ 福岡県中間市

今年、本町は開町140年を迎え、記念式典を開催します。式典には、本町開拓の祖・月形潔の生誕の地である中間市の市長福田健次様を招待する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、叶いませんでした。

中間市は月形町の名前の由来となっている月形潔の出身地という縁から以前より交流が続いています。毎年、執り行われている樺戸監獄物故者追悼式には地元住民の方が参列しています。今回は月形潔生誕の地である福岡県中間市についてご紹介します。

九州地方

北九州市

福岡市

中間市

市の公式キャラクター
「なかっぱ」

■概要

人口	41,227人（令和2年7月31日現在）
面積	15.96km ²
市の木	クス、クロガネモチ
市の花	コスモス、パンジー
隣接市町	北九州市、遠賀町、水巻町、鞍手町



写真提供：日本製鉄九州製鉄所

観光 世界遺産に登録「遠賀川水源地ポンプ室」

中間市内にある「遠賀川水源地ポンプ室」が2015（平成27）年、明治日本の産業革命遺産のひとつとして世界遺産に登録されました。

江戸時代末期から明治にかけて、日本は西洋の技術や機械を取り入れ、近代化を成し遂げました。その象徴ともされる施設や建物が九州や山口県など8つの県に存在します。これらの遺産群が、「明治日本の産業革命遺産」と呼ばれています。この遺産のうち中間市にあるのが、「遠賀川水源地ポンプ室」です。日本の近代化には鉄道や船舶を必要としました。鉄道や船舶の材料である鉄を作るために「官営八幡製鐵所」が建てられました。鉄を作るためには、より多くの水が必要とし、たくさん水を送るために建てられたのが、この「遠賀川水源地ポンプ室」です。1910（明治43）年から稼働し、なんと100年以上経った現在でも水を送り続けています。

1日に送る水量は約12万トンで、これは一般的な小学校のプール360杯分に相当します。



1



3

- 1 垣生公園 約1000本の桜が植えられている市内最大の都市公園
- 2 屋根のない博物館 スフィンクスやモアイ像など世界中の有名な石造レプリカ30体余りを配した緑豊かな空間。見学は無料です
- 3 梅安天満宮 梅の木が植えられ、2月が見頃。学業・安産の神様として親しまれている



2



4

5



▲中間市の観光



▲中間市のふるさと納税

詳しくは左記のURL、QRコードまたはインターネットで「中間市ふるさと納税」と検索し、ご覧ください。
<http://www.city-nakama.lg.jp/gyose/kakuka/furusatonouzei.html>

特産 特産品とふるさと納税

中間市では、ふるさと納税をされた方に特産品を返礼品として贈っています。北海道ではあまり食べることができない「ふぐ」や「もつ鍋」、「うなぎ」など、たくさんさんの返礼品があります。

詳しくは左記のURL、QRコードまたはインターネットで「中間市ふるさと納税」と検索し、ご覧ください。

「新鮮市場さくら館」では、毎年、北海道月形フェアとして本町の特産品が販売されるなどの物産交流も行われています。

月形潔がつないだ縁を大切にこれからも交流していきます。新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着きを見せたら、ぜひ中間市に行ってみてください。

初、囚人と寝食を共にしたと言われ、温かい人柄が伺えます。その後、激務により体調を崩し退任しました。典獄として4年間務め、まちの礎を築きました。一方で、国の囚人に対する「懲戒」の方針に対し「矯正」を唱えたことから免職され、北海道を去ったとの説もあります。

晩年は福岡に戻り、九州鉄道会社の設立に力を注ぎ、48歳という若さで生涯を終えました。

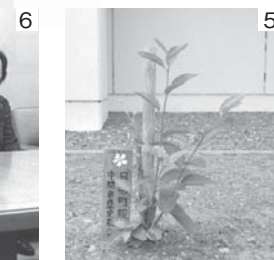
四人による開拓を進める月形潔は開拓当初、囚人と寝食を共にしたと言われ、温かい人柄が伺えます。その後、激務により体調を崩し退任しました。典獄として4年間務め、まちの礎を築きました。一方で、国の囚人に対する「懲戒」の方針に対し「矯正」を唱えたことから免職され、北海道を去ったとの説もあります。

晩年は福岡に戻り、九州鉄道会社の設立に力を注ぎ、48歳という若さで生涯を終えました。

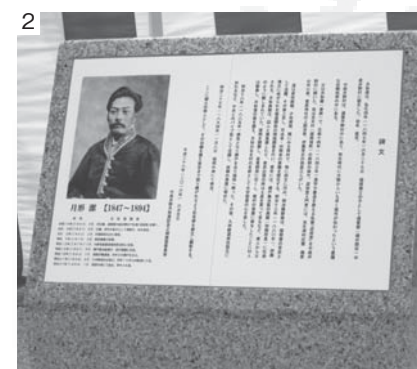
月形町とのかかわり

中間市とのかかわりのきっかけは、2012（平成24）年に前町長の櫻庭誠二さんが中間市を訪問したことです。月形潔に関する取材をしていた作家の棧比呂子（かいはし）さんが「中間市を訪れてみては」とのお話しを受け、櫻庭さんは実際に中間市を訪問し、両市町の間で交流が生まれました。

月形潔のことは地元中底井野地区の方でも人物像についてはあまり知られておらず、住民の有志が詳しく勉強を開始しました。



- 1・2. 月形潔胸像、碑文（平成28年地元の方によって建立されました・中間市）
3. 月形潔像の下で中間市の方が竹灯籠に火を灯すようす（月形町）
4. 「新鮮市場さくら館」物産交流（中間市）
5. 昨年、植樹した中間市の柿の木（月形町）
6. 櫻庭さんが中間市を訪問（平成26年2月）



2

1

1

3

3

3